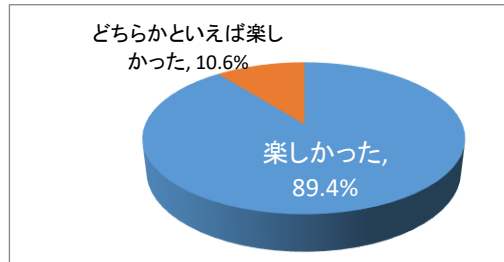


【西尾市立一色西部小学校】ポッチャ体験教室アンケート結果(児童用)元.11.19
 [回答者数:47名]

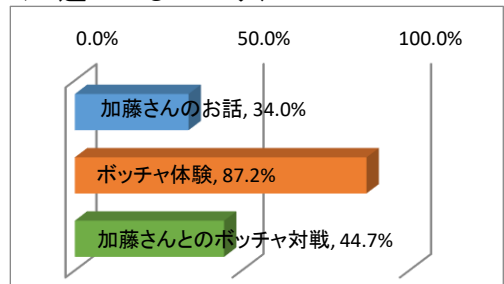
1. ポッチャ体験教室は、楽しかったですか？

楽しかった	42名	89.4%
どちらかといえば楽しかった	5名	10.6%
楽しくなかった	0名	0.0%



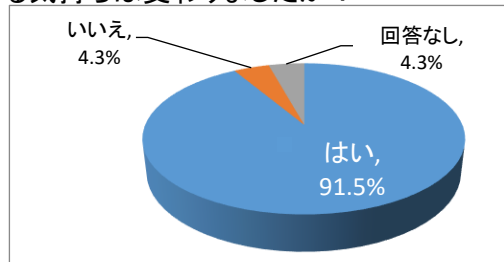
3. ポッチャ体験教室で、楽しかったのはどれですか？(いくつ選んでもOKです)

加藤さんのお話	16名	34.0%
ポッチャ体験	41名	87.2%
加藤さんとのポッチャ対戦	21名	44.7%



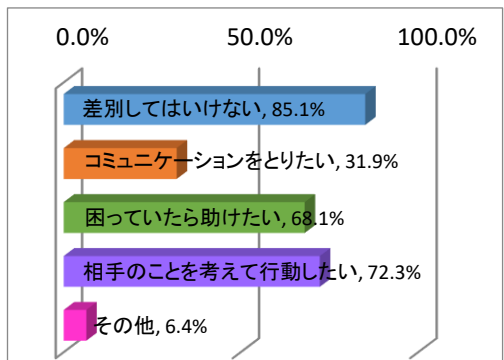
5. ポッチャ体験教室に参加して、障がいのある人に対する気持ちは変わりましたか？

はい	43名	91.5%
いいえ	2名	4.3%
回答なし	2名	4.3%



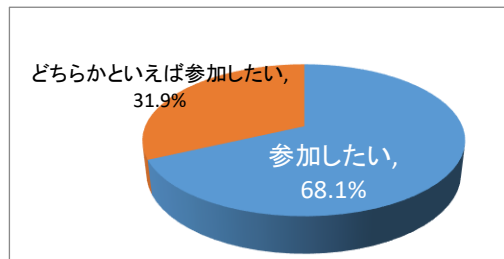
6. 5で「はい」と答えた人に質問します。障がいのある人に対してどのような気持ちを持つようになりましたか？(いくつ選んでもOKです)

障がいのある人を差別してはいけない	40名	85.1%
障がいのある人とコミュニケーションをとりたい	15名	31.9%
障がいのある人が困っていたら助けたい	32名	68.1%
障がいのある人を含めて相手のことを考えて行動したい	34名	72.3%
その他	3名	6.4%



7. また、ポッチャ体験教室に参加したいですか？

参加したい	32名	68.1%
どちらかといえば参加したい	15名	31.9%
参加したくない	0名	0.0%



※以下、回答内容は原文のままです。

(児童用)

2. 1で「楽しなかった」と答えた人に質問します。楽しなかったところは何でしたか？

(※「楽しなかった」と答えた人が0名のため、回答なし)

4. 加藤さんのお話の中で、心に残ったことを教えてください。

- 1%のかのうせいは小さい、1%かとずーと思っていたけど1%のかのうせいもあるなら色々なことにちょうせんしたいです。
- 1%もあるということ。
いくら障害があっても動機とかちょうせんしたいことはみな同じ。
- 加藤さんはお話するとき笑顔で話してくれました。
後、加藤さんがボールをなげたときはすごいなと思いました。
- 1%の可のう性があればかてる、ということばがのこりました。
- 1%のかのうせいがある。
- 1%の可能性を信じてやり続ける。
障害者だからなんだ！
- 1%の可能せいがあればできる。
- 「1%しかかのうせいがない」のに「1%もかのうせいがある」といったところ。
- 1%のかのうせいがあればあきらめない。
- 1%の可能性があればできるということ。
- 1%の可能性があればできるということ。
- 加藤さんはいろんな人に「無理」とか「できないよ」と言われても1%の可能性を信じて何でもちょう戦して成功した加藤さんを見て何でも努力をすれば実現する夢があるんだなあと思いました。
- 加藤さんは障がいをもっているても、ちょうせんしつづけることをおしえてもらいました。
- 1%でも夢はかなうことができる。
- 1%の可能性を信じてパラリンピックでしつじょうすること。
- どんなことでもちょうせんする。
1%の可能性を信じて信じて！！
- 1%の可能性がありならなんにでもちょうせんできること。
- 1%しか可能性がないじゃなく、1%も可能性はあるんだ。
- 大学にいくいしを親や友達に言ったら「ぜったいむりだ」と言われたのにあきらめないでがんばったのは、すごいと思いました。
- 「1%のかのうせい」という言葉が一番心に残った。
- 一度あきらめたら、もう試合終了よう。
みんながかんたんできることも障がいの人は、かんたんにできない。
- 「1%の可能性を信じれば実現する」という言葉。
- 1%の可能性を信じて挑戦し続ける。
- 1%の可能性を信じてがんばっているということが心に残った。

- 1%でもちょうせんすることがすごいと思いました。
- 1%の可能性、あきらめたら試合終了、パラリンピックの事、その他色々
- パラリンピックに出ていることがすごいと思った。
- 全部。
- 加藤さんは、障がいがあるけど何でも一生けんめいあきらめずに一つのことをしていてすごいと思った。
- 1%をしんじつづけること。
- 1%の可能性を信じる。
- しょうがいがある人の生活のたいへんさ。
- 電車にのる時にゆうせん席にしょうがいでもおとしよりでもない人がすわっているところを話している時にどいてあげればいいのになーて思った。
- 1%のかのう性があれば実現できるとゆう言葉が心にのこった。
- 1%の可能性があれば何だってできる。
- 1%の可能性を信じていれば夢は叶う。
- あきらめなかったら何でもできる。そこが自分は聞いて、はげましというか、なんか支えになった気がしました。
- 何の障がいがあっても自分はふつうの人と同じように生きてる？ みたいな話が心に残った。
- 人は、みんなちがってみんないい。
- 1%の可能せいを信じる。
- 「1%しかないよ」と言われても、「1%もあるのだ！」と思う前向きな心の話。
- 1%の可能性のところですよ。
- がんばってやればせいこうする。

6. 5で「はい」と答えた人に質問します。障がいのある人に対してどのような気持ちを持つようになりましたか？(いくつ選んでも OK です)

【「その他」の回答内容】

- ゆうせん席はすわらない席があいていて、すわっていてもお年寄りの方や障害者の方にゆずる
- 障がい者を守ってあげたい
- 障がいがあっても、みんなと同じ心をもってるんだな。

8. 7で「参加したくない」と答えた人に質問します。その利用は何ですか？

(※「参加したくない」と答えた人が0名のため、回答なし)

自由に感想を書いてね

- あきらめたらそこで試合終りょうというのを聞いてこれから中学の部活の試合をさいごまであきらめずにとりくみたいです。

- 楽しかった。加藤さんの話が感動した。夢が実現できるようボッチャはもっとやりたい。むずかしかった、がんばりたい。
- ぼくは、1%の可能性があればかてるとはわからなかったけど、かとうさんいまけたときすごくかんじました。
- かとうさんはしょうがいをもつけどわたしたちとおなじことができるのですごいと思いました。これからしょうがいをもつ人がこまっていたらたすけたいです。
- 質問コーナーがほしかった。自分のトラウマをのりこえる1つの方法を知ることができた。
- 加とうさんはどれだけ家族や友人に「無理だよ」「できない」と言われても最後まで戦い続けたことです。そして、13年間も一人ぐらし、すごいなと思いました。
- 加とうさんはたいせんはできなかつたけれど、ボッチャ体験がすごくたのしかったです。
- ボッチャ体験をやっていて、まけたくないってつよくおもえたいあつくなれたからまたやりたい。
- ボッチャというスポーツは、しらなかったけどボッチャたいけんをしてしることができてよかったです。
- 楽しかったです。ボッチャは難しかったです。
- ボッチャは障がいがあっても楽しく遊べるスポーツということがわかりました。
- 加藤さんは障がいをもっているけど、ちょうせんしつづけることをおしえてもらい、ぼくも、さいごまであきらめないで、ちょうせんしつづけることをぼくはしたいです。
- いっしょに加とうさんとのボッチャ体験ができて楽しかったですし、いろいろな話が聞けて良かったです。
- 生まれつき、足や脳に障がいがあっても前向きにパラリンピックにしつじょうすることがすばらしいとおもいました。
- ボッチャはかんたんに見えて、けっこうむずかしかったけど、たのしくできてよかったです。
- 加藤の話をきいて、障がいの人とふつうの人をくべつしないで、同じ人間だから、協力していきたいとおもいました。
- 正直、障がいをもつ人のことは、苦手でした。でも、加とうさんの姿や言葉を聞き、障がいをもっているけど、みんな同じような気持ちがあるんだと感じました。
- ボッチャ体験はすごくたのしくて、もっとボッチャをやりたいです。
- 私は今ドッジをがんばっています。けど、うまくいかないのでもやめようと思いました。でも加藤さんの話にでてきた「1%のかのうせい」というのを学んだので、続けていこうと思いました。
- 加藤先生のお話を聞いて、自信を持っていけたらいいなと思いました。ボッチャという楽しい経験ができてよかったです。
- 加藤さんの「1%の可能性を信じれば実現する」と言っていたので、私も、加藤さんみたいに、どんな時でもあきらめないでいたいなと思いました。ボッチャも楽しかったのでもたやりたいなと思いました。
- ボッチャ体験またやりたい。
- すごいべんきょうになりました。
- 加藤さんのお話を聞いて、私も、夢が叶うまであきらめずに挑戦したいと思いました。また、ボッチャ体験では、加藤さんと対戦した時は、あまりの強さにおどろきました。まあちやと、まもるくとあゆみちゃんが可愛かったです。
- 加藤さんの話、ボッチャ体験、すごく楽しかったです。ありがとうございました。
- ボッチャをまたやりたいです。

- かとうさんの話をきいて障がい者の見方が変わったのでよかった。
- 加藤さんの話を聞いて障がいのある人にもいろんなことをちゃれんじできるんだなと思って、自分ももっといろんなことにちゃれんじしたいと思いました。
- 加藤さんは自分でしゃべられないけどちょっとずつ言いたいことがわかるようになりました。
- たのしかったです。
- ポッチャ体験、すごい楽しかったです。
- しょうがいの人がどれほど大変な生活をしているか分かりました。ぼくもこれからいろいろなものにちょうせんしたいです。
- ポッチャはかん単そうに見えておくがふかくて楽しかったです。
- ポッチャを初めて体験して、とても楽しかったし、加藤さんと対戦できて嬉しかったです。
- 楽しかったです。
- 始めてポッチャ体験をして、ボールをなげて当てたりするのはすごくむずかしかったけど、チームのこと一緒に協力してかつことができてよかったです。でもその後加藤さんが強すぎて点をとれずに負けちゃったけど楽しかったです。
- 不可能でも、しんじることがだいじ。
- ポッチャがとてもたのしかった。
- 今回のポッチャ体験教室で障がいのある人もふつうの人とかわらないと思いました。
- 自分も夢があります、でも、かくうだと思っていました。でも、加藤さんのお話をきいて、自分もがんばろうと思いました。今回は誠にありがとうございました。また、ぜひおいでください。楽しみにしています。
- かとうさんがつよすぎてやばかった。